



フェアな価格 確かな信頼

# バンカーオイル

## Bunker Oil

☆RIM BUNKER OIL INTELLIGENCE DAILY

★No. 8531 Sep 27 2019

Copyright(C) 2019 Rim Intelligence Co. All rights reserved.

—TOKYO, 12:30 JST Sep 27 2019<Assessment Closing Time>

「リム価格」は登録商標です 登録番号・第5387777号

### ◎お知らせ

○リムホームページ刷新に伴うお知らせ

リム情報開発は10月7日(月)、ホームページデザインを刷新いたします。これに先立ち、現行のホームページからのサーバー移行作業を6日(日)に実施いたします。新サイト移行後、トップページのURL (<https://www.rim-intelligence.co.jp>)に変更はございませんが、レポートやニュースの閲覧画面のURLが一部変更となります。従いまして、当該ページをブックマークしてご覧いただいている場合、お手数ですが、新サイト移行後に再度、ブックマークしていただきますよう、お願いいたします。

また、リム・トレーディングボードのURLも変更となりますが、こちらは現行のURLから自動的にジャンプしますので、新しいURLにブックマークを変更ください。ご購入者の皆様には大変お手数をおかけいたしますが、ご協力いただきますよう、お願いいたします。その他、ご不明点がございましたら、当社までお問い合わせください。

リム情報開発技術管理チーム

03-3552-2411

[info@rim-intelligence.co.jp](mailto:info@rim-intelligence.co.jp)

### ◎リムエネルギー総合指数22種(レックス22、2010年平均=100)

27日のレックス22は、前日から1.15ポイント上昇し95.62です

#### -----リムレポートのご紹介-----

リム情報開発のレポートラインアップは、下記のURLからアクセスください。

各レポートのサンプルに加え、内容についての詳細な説明がご覧いただけます。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/first/report>

原油・コンデンセート	アジア石油製品	バンカーオイル
ローリーラック(国内陸上)	ジャパン石油製品(国内海上)	LPG
石油化学	ポリオレフィン	LNG
電力	デリーデータ	Rim Data File
CROSS VIEW軽油	CROSS VIEW重油	

上記に関するお問い合わせはこちらまで

TEL 03-3552-2411

E-mail [info@rim-intelligence.co.jp](mailto:info@rim-intelligence.co.jp)



◎North/South America						
--- 26Sep19 Closing Quotes ---						
Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO #	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Vancouver BC*	422.00 - 425.00	+4.00	546.00 - 549.00	+4.00	670.00 - 680.00	+10.00
Seattle/Tacoma*	425.00 - 428.00	-10.00	556.00 - 559.00	+4.00	670.00 - 680.00	+5.00
Los Angeles*	422.00 - 425.00	0.00	556.00 - 559.00	+4.00	640.00 - 650.00	-5.00
San Francisco*	427.00 - 430.00	0.00	561.00 - 564.00	+4.00	710.00 - 720.00	0.00
New York*	415.00 - 418.00	0.00	545.00 - 548.00	-3.00	600.00 - 610.00	-10.00
Philadelphia*	445.00 - 448.00	0.00	550.00 - 553.00	-3.00	620.00 - 630.00	-5.00
Norfolk*	397.00 - 400.00	0.00	555.00 - 558.00	-3.00	625.00 - 635.00	0.00
Houston*	387.00 - 390.00	+4.00	560.00 - 563.00	-3.00	590.00 - 600.00	0.00
New Orleans*	410.00 - 413.00	0.00	570.00 - 573.00	-3.00	625.00 - 635.00	0.00
Panama*	420.00 - 423.00	-45.00	592.00 - 595.00	-30.00	620.00 - 630.00	-30.00
R. D. Janeiro***	497.00 - 498.00	+13.00	NA - NA	-	707.00 - 708.00	-1.00
Rio Grande***	512.00 - 513.00	+13.00	NA - NA	-	771.00 - 772.00	-1.00
Salvador***	520.00 - 521.00	+13.00	NA - NA	-	752.00 - 753.00	-1.00
Santos***	482.00 - 483.00	+13.00	NA - NA	-	737.00 - 738.00	-1.00

--Note: In US DLRS/MT, \*Ex-wharf, \*\*\*Posted Prices, # R. D. Janeiro, Rio Grande, Salvador and Santos (MGO)

◎Europe						
--- 26Sep19 Closing Quotes ---						
Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Rotterdam	380.00 - 383.00	+17.00	540.00 - 543.00	-3.00	565.00 - 575.00	-3.00
Antwerp	380.00 - 383.00	+17.00	545.00 - 548.00	-3.00	565.00 - 575.00	-3.00
Hamburg	353.00 - 356.00	-1.00	550.00 - 553.00	-3.00	593.00 - 603.00	+13.00
Gibraltar	433.00 - 436.00	+5.00	565.00 - 568.00	-3.00	627.00 - 637.00	+4.00
Algeciras	472.00 - 475.00	+31.00	570.00 - 573.00	-3.00	630.00 - 640.00	-9.00

--Note: In US DLRS/MT

◎Middle East/Africa						
--- 26Sep19 Closing Quotes ---						
Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO #	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Las Palmas	430.00 - 433.00	+2.00	568.00 - 571.00	-3.00	620.00 - 630.00	-3.00
Tenerife	465.00 - 468.00	+28.00	567.00 - 570.00	-3.00	630.00 - 640.00	-10.00
Dammam/R. Tanura***	452.00	0.00	NA	-	750.00	0.00
Jeddah/Yanbu***	464.00	0.00	NA	-	750.00	0.00
Kuwait	410.00 - 413.00	+13.00	603.00 - 606.00	+22.00	685.00 - 695.00	0.00
Fujairah	410.00 - 413.00	+13.00	603.00 - 606.00	+22.00	685.00 - 695.00	0.00

--Note: In US DLRS/MT, \*\*\*Posted Prices, # Dammam/R. Tanura, Jeddah/Yanbu (MGO)

◎Asia						
--- 26Sep19 Closing Quotes ---						
Port/Location	380CST		VLSFO		LSMGO (LSMDO:Japan) ##	
	Low - High	Change	Low - High	Change	Low - High	Change
Tokyo Bay	480.00 - 483.00	+10.00	576.00 - 579.00	+4.00	665.00 - 675.00	+5.00

West Japan	486.00 - 489.00	+10.00	582.00 - 585.00	+4.00	675.00 - 685.00	+5.00
Ise Bay	485.00 - 488.00	+10.00	581.00 - 584.00	+4.00	665.00 - 675.00	+5.00
#Rim Average-Sep	472.07	+1.43	570.31	+0.57	660.76	+0.71
S. Korea	445.00 - 448.00	+11.00	571.00 - 574.00	+4.00	620.00 - 630.00	0.00
F. E. Russia*	390.00 - 393.00	0.00	561.00 - 564.00	+4.00	660.00 - 670.00	0.00
Taiwan Kaohsiung PP***	497.00 - 500.00	+7.00	587.00 - 590.00	+11.00	667.00 - 670.00	-10.00
Taiwan Keelung PP***	497.00 - 500.00	+7.00	587.00 - 590.00	+11.00	667.00 - 670.00	-10.00
Taiwan Taichung PP***	497.00 - 500.00	+7.00	NA - NA	-	667.00 - 670.00	-10.00
Taiwan Others PP***	506.00 - 509.00	+7.00	587.00 - 590.00	+11.00	667.00 - 670.00	-10.00
Shanghai	532.00 - 535.00	-3.00	546.00 - 549.00	+4.00	668.00 - 678.00	0.00
Hong Kong	490.00 - 493.00	+10.00	551.00 - 554.00	+4.00	580.00 - 590.00	-10.00
Singapore	465.00 - 468.00	+8.00	541.00 - 544.00	+4.00	600.00 - 610.00	+5.00
Bangkok	477.00 - 480.00	+40.00	556.00 - 559.00	+4.00	640.00 - 650.00	0.00
Colombo	500.00 - 503.00	-5.00	591.00 - 594.00	+4.00	690.00 - 700.00	0.00
--Note: In US DLRS/MT, *Nakhodka, Vostochny, Vladivostok, ***Posted Prices #Rim Tokyo Bay monthly average, ## F.E.Russia and Taiwan PP (MGO)						

## ○概況

26日のバンカー市場は、原油高を受けアジアと欧州で上昇がみられた。

26日のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)のWTI原油先物相場は3営業日続落した。当限11月物の終値は前日比8セント安の56.41ドル/バレルとなった。一週間前に比べると1.78ドル安い。米下院の特別情報委員会は26日、トランプ米大統領の弾劾調査の発端となった、ウクライナ問題の内部告発資料を公表した。米民主党は24日、トランプ氏は2020年の大統領選にウクライナ政府の介入を求めたとして、弾劾に向けた調査を開始してい

た。政治混乱が続くとの見方が強まり、株価が下落。株と同じくリスク資産である原油の売りを誘う格好となった。またドルが対ユーロで上昇したことも、相場の弱材料として働いた。ただし下げ幅は限定的にとどまった。米国防総省はこの日、サウジアラビアへの増派計画を公表した。中東地域の地政学的リスクの高まりが意識され、同地域の原油供給への不安が強まった。インターコンチネンタル取引所(ICE)の北海ブレント原油先物相場は3営業日ぶりに反発した。11月物の終値は前日比35セント高の62.74ドル/バレルとなった。一週間前に比べると1.66ドル安い。

26日主要原油の当限引け値は次のとおり。

- \* NYMEX・WTI 11月: 56.41ドル(前日比0.08ドル安)
- \* ICE・BRENT 11月: 62.74ドル(前日比0.35ドル高)



#### ○バンクーバー

バンクーバーBCの380cst相場は、422.00～425.00ドルと前日から4.00ドル上昇した。需給の引き締まりを映した。マリンペトロバルク (MPB)は425.00～430.00ドルで売り唱えた。硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は546.00～549.00ドルと同4.00ドル強含んだ。需給の引

き締まりを反映した。LSMGO相場は670.00～680.00ドルと前日から10.00ドル上昇した。需給の引き締まりを反映した。MPBIは670.00～775.00ドルで売り唱えた。

#### ○米西海岸

シアトルの380cst相場は、425.00～428.00ドルと前日から10.00ドル下落した。原油安を受けた。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は556.00～559.00ドルと同4.00ドル、LSMGO相場は670.00～680.00ドルと同5.00ドルそれぞれ上昇した。需給の引き締まりを反映した。ロサンゼルス380cst相場は、422.00～425.00ドルと前日から変わらず。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は556.00～559.00ドルと同4.00ドル上昇した。需

給の引き締まりを反映した。LSMGO相場は640.00～650.00ドルと前日から5.00ドル軟化した。軟調な原油相場を反映した。サンフランシスコの380cst相場は、427.00～430.00ドルと前日もち合った。硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は561.00～564.00ドルと前日から4.00ドル強含んだ。需給の引き締まりを反映した。LSMGO相場は710.00～720.00ドルと前日もち合った。

#### ○米東海岸

ニューヨークの380cst相場は、415.00～418.00ドルと前日から横ばい。硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は545.00～548.00ドルと前日から3.00ドル、LSMGO相場は600.00～610.00ドルと同10.00ドルそれぞれ切り下がった。原油安を受けた。フィラデルフィアの380cst相場は445.00～448.00ドルと前日から変わらず。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は550.00～553.00ド

ルと同3.00ドル、LSMGO相場は620.00～630.00ドルと同5.00ドルそれぞれ軟化した。原油相場の下落が影響した。ノーフォークの380cst相場は、397.00～400.00ドル、LSMGO相場は625.00～635.00ドルといずれも前日から横ばい。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は555.00～558.00ドルと前日から3.00ドル弱含んだ。原油安を受けた。

### ○米ガルフ

ヒューストンの380cst相場は、387.00～390.00ドルと前日から4.00ドル上昇した。需給の引き締まりを反映した。硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は560.00～563.00ドルと同3.00ドル下落した。原油安を受けた。一方、LSMGO相場は590.00～600.00ドルと前日からも

ち合った。ニューオーリンズの380cst相場は410.00～413.00ドルと前日から変わらず。硫黄分0.5%以下のVLSFOの相場は570.00～573.00ドルと同3.00ドル軟化した。軟調な原油相場を反映した。LSMGO相場は625.00～635.00ドルと前日から横ばい。

### ○北西ヨーロッパ

バンカー市場ARA(アムステルダム、ロッテルダム、アントワープ)の380cst相場は、オランダのロッテルダムとベルギーのアントワープで380.00～383.00ドルと前日から17.00ドル大幅に上昇した。原油相場の上昇が影響した。硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、ロッテルダムで540.00～543.00ドル、アントワープで545.00～548.00ドルといずれも前日から3.00ドル下落した。需給の緩みを反映した。LSMGO相場は、ロッテ

ルダムとアントワープで565.00～575.00ドルと前日から3.00ドル弱含んだ。需給の緩みを反映した。ドイツのハンブルグの380cst相場は、353.00～356.00ドルと前日から1.00ドル、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、550.00～553.00ドルと同3.00ドルそれぞれ軟化した。需給の緩みを映した。LSMGO相場は593.00～603.00ドルと前日から13.00ドル上昇した。原油相場の上昇を反映した。

### ○ジブラルタル・アルヘシラス

英領ジブラルタルの380cst相場は、433.00～436.00ドルと前日から5.00ドル強含んだ。原油高を受けた。硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は565.00～568.00ドルと前日から3.00ドル軟化した。需給の緩みを映した。LSMGO相場は627.00～637.00ドルと同4.00ドル上昇した。堅調な原油相場を反映した。スペインのアルヘシ

ラスの380cst相場は、472.00～475.00ドルと前日から31.00ドル大幅に上昇した。原油高を反映した。一方、硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は、570.00～573.00ドルと前日から3.00ドル、LSMGO相場は630.00～640.00ドルと同9.00ドルそれぞれ下落した。需給の緩みを反映した。

### ○フジャイラ

アラブ首長国連邦(UAE)フジャイラの380cst相場は、410.00～413.00ドルと前日から13.00ドル切り上がった。シンガポール重油先物高を反映した。売唱えは410.00～428.00ドルが聞かれた。硫黄分0.5%以下の

VLSFO相場は、603.00～606.00ドルと前日から22.00ドル大幅に上昇した。シンガポール軽油先物高を反映した。LSMGO相場は685.00～695.00ドルと前日から横ばい。売唱えは685.00～715.00ドルが聞かれた。

### ◎アジア・バンカー・マーケットコメント



## ○日本

日本の380cst相場は、京浜で480.00～483.00ドルと前日から10.00ドル大幅に上昇した。シンガポール重油先物高を受けた。売唱えは480.00～500.00ドルが聞かれた。依然として相場の先行きは不透明。各プレーヤーは、月間平均予想値に十分なプレミアムを載せて唱えを挙げている。引き続き、外国船社を中心とした引き合いが旺盛だ。

硫黄分0.5%以下のVLSF0相場は576.00～579.00ドルと同4.00ドル上昇した。シンガポール軽油先物高を受けた。売りアイデアは579.00～582.00ドルが聞かれた。複数の市場関係者によると、当初の予測を大幅に上回る需要がみられ、邦船社を中心とした長期契約への対応に苦慮しているようだ。石油各元売りが事前に行った10月の需要予測は、HSC重油が7～8割に対し、VLSF0は2～3割というものであった。実際、本格的なVLSF0への切り替えは11月初旬を予想する声が多く、10月は過渡期とみられていた。しかし、ふたを開けてみると、HSC重

油とVLSF0の需要は、ほぼ5:5の割合となっており、このままでは十分な玉を確保できないとの声伝えられている。さらに、艇やタンクなどの供給設備に限られるなか、油種の細分化はいわゆる「また裂き」と呼ばれる効率の低下を招き、供給に支障をきたすことが懸念される。追い打ちをかけるように、規制開始に向け、HSC重油の供給量を小ロットに変更する船が増えるため、数量は同じでも、補油件数は増加することが予想されている。当面は、原油相場だけでなく、需給環境の変化に伴い流動性の高い相場が続くとみられる。

硫黄分0.5%以下のLSMD0相場は665.00～675.00ドルと同5.00ドル上昇した。シンガポール軽油先物高を受けた。売りアイデアは675.00～685.00ドルが聞かれた。なお、リムバンカー重油380cstの9月月間平均価格は472.07ドルと先月から64.30ドル高い。

## ○韓国

韓国の380cst相場は445.00～448.00ドルと前日から11.00ドル大幅に上昇した。シンガポール重油先物高を受けた。売唱えは9月渡ししが480.00～483.00ドル、10月渡しは445.00～505.00ドルが聞かれた。S-オイル、現代オイルバンクは引き続き9月渡しの唱えを挙げている。一方、市場の関心は10月渡しに移行した。シンガポール重油先物に対するプレミアムは、S-オイル、現代オイルバンクがそれぞれ80.00ドル、SKエナジーは100.00ドル、GSカルテックスは140.00ドル程度と言われている。

積極的に販促を仕掛ける供給者と、様子見から慎重な唱えを挙げる向きで、唱えに大きな価格差がみられる。硫黄分0.5%以下のVLSF0相場は571.00～574.00ドルと同4.00ドル上昇した。シンガポール軽油先物高を受けた。売りアイデアは574.00～577.00ドルが聞かれた。MGOは620.00～630.00ドルの唱えが聞かれた。LSMGO相場は、620.00～630.00ドルと前日から変わらず。売唱えは630.00～635.00ドルが聞かれた。

## ○極東ロシア

極東ロシアの380cst相場は、390.00～393.00ドルと前日からもち合った。売唱えは390.00～405.00ドルが聞かれた。26日は目立った引き合いが報告されず、市場は閑散とした。なお、相場は前日から同水準で推移している。硫黄分0.5%以下

のVLSF0相場は561.00～564.00ドルと同4.00ドル上昇した。シンガポール軽油先物高を受けた。売りアイデアは564.00～567.00ドルが聞かれた。MGO相場は660.00～670.00ドルと前日から横ばい。売唱えは660.00～690.00ドルが伝えられた。

## ○香港

香港の380cst相場は、490.00～493.00ドルと前日から10.00ドル切り上がった。シンガポール重油先物高を反映した。売唱えは490.00～551.00ドルが聞かれた。硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は551.00～554.00ドルと前日から4.00ドル上昇し

た。シンガポール軽油先物高を反映した。売りアイデアは554.00～557.00ドルが聞かれた。LSMGO相場は580.00～590.00ドルと前日から10.00ドル下落した。売り圧力の台頭が影響した。売唱えは590.00～607.00ドルが聞かれた。

### ○シンガポール

シンガポールの380cst相場は、465.00～468.00ドルと前日から8.00ドル上昇した。シンガポール重油先物高を反映した。売唱えは465.00～477.00ドルが聞かれた。硫黄分0.5%以下のVLSFO相場は541.00～544.00ドルと前日から4.00ドル強含んだ。シンガポール軽油先物高を反映した。売りアイデアは544.00～547.00ドルが聞かれた。MGOは603.00～613.00ドルの唱えが伝えられた。また、LSMGO相場は600.00～610.00ドルと同5.00ドル上昇した。シンガポール軽油先物高を反映した。売唱えは610.00～613.00ドルが聞かれた。

タンク切替えが間に合う寸前の時期まで、HSFOを購入したいとの声が多く聞かれた。現実として、タンクの切替え作業を現在行っている船舶数は、全体の10%未満と言われている。このうち、1隻の中に複数あるタンクを順次切り替えるという。そのため、タンク切替え作業は10月以降一気に進められ、12月中旬には作業は完了すると見込まれている。今後の燃料需要構成として、10月は3分の2がHSFO、3分の1がVLSFO（LSMGO含む）。11月は3分の2がVLSFO（LSMGO含む）、3分の1がHSFOへ燃料油購入割合を変えていくようだ。ただし、既報の通りシンガポール港では運行可能な艘数が限られているため、希望の燃料油受渡し時期は、各供給会社へ確認が必要だとの報告も聞かれた。

現在シンガポールでは、高硫黄重油とVLSFOの値差が80～100ドル開いている。多くの船会社では、

### ◎公示価格

○ブラジル・ペトロブラスの公示価格(26日09時00分)＝バンカー重油価格を切り上げ、MGO価格を切り下げ

ブラジルの国営石油会社ペトロブラスは、現地時間の26日09時00分、バンカー重油価格を13.00ドル切り上げた。一方、MGO価格は1.00ドル切り下げた。主要港の価格は以下のとおり。なお、ペトロブラスからのVLSFO価格の提示は現在ない。

	380cst	180cst	MGO
リオデジャネイロ	497.00-498.00	528.50-529.50	707.00-708.00
リオグランデ	512.00-513.00	543.50-544.50	771.00-772.00
サルバドール	520.00-521.00	551.50-552.50	752.00-753.00
サントス	482.00-483.00	513.50-514.50	737.00-738.00

○台湾中油の公示価格＝バンカー重油価格とMGO価格をそれぞれ切り上げ

台湾中油(CPC)は27日、バンカー重油価格とMGO価格をそれぞれ5.00ドル切り上げた。主要港のスポット価格は以下のとおり。

380cst	180cst	180cst (0.5%S)	MGO
--------	--------	----------------	-----

高雄	505.00	510.00	n. a	675.00
基隆	505.00	510.00	595.00	675.00
台中	505.00	510.00	n. a.	675.00
その他	595.00	595.00	595.00	675.00

## ◎お知らせ

### ○季刊誌『エネルギー通信』発刊のお知らせ

リム情報開発は8月20日、四半期のエネルギー動向が一気に把握できるように、初の季刊誌として『エネルギー通信』を発刊します。石油、ガス、石炭など化石燃料の市況動向や各種貿易統計、小売自由化が進む電力やガス事業を含む国内エネルギー業界の最新事情、その他エネルギーにかかわる幅広いトピックを取り上げます。リム情報開発がこれまでに蓄積してきた各エネルギーの価格情報をもとに、エネルギーの『いま』を易しく、かつ詳しく解説します。リムが得意とする日々の取引動向をミクロの情報とすると、『エネルギー通信』では、業界の大きな流れを俯瞰するマクロの情報を掲載していきます。

『エネルギー通信』は2、5、8、11月の各月下旬に発刊いたします。購読はWEB閲覧のみとなり、価格は年間契約の場合18,000円(各号5,000円)です。下記のリンクよりお申し込みください。

### 【目次】

- 1 各種市況サマリー
  - ① 原油 ②LNG ③LP ガス ④ガソリン ⑤電力 ⑥石炭
- 2 エネルギー・アウトLOOK
  - ① エスカレートする米国・イラン対立の経緯②ホルムズ海峡を巡り偶発的事態発生リスク高まる
  - ⑤原油市場の見通し-3つのシナリオほか
- 3 アジア各国の製油所稼働状況
- 4 各種貿易統計
- 5 国内エネルギー事業
- 6 エネルギー・フォーカス
- 7 ニュースアーカイブ

<https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/eneletter>

## ◎マーケットニュース

### ○台湾＝石油2社の製油所平均稼働率は86.2%を維持

リム調べによると、台湾石油2社の合計の原油処理量は26日時点で日量94万バレルと先週から変わらず。台湾フォルモサ石油化学 (FPCC) の原油処理量は日量51万バレル。9月の原油処理量は日量平均48万バレルへ予定している。台湾中油 (CPC) の原油処理量は日量43万バレル。全社の常圧蒸留装置の実働能力は日量109万バレル。製油所の平均稼働率は実働能力に対し86.2%となった。



**Taiwan Crude Run Rates**

Capacity	CPC		Formosa		Total	
	550,000	b/d	540,000	b/d	1,090,000	b/d
<b>Sep 26, 2019</b>	<b>78.2</b>	<b>%</b>	<b>94.4</b>	<b>%</b>	<b>86.2</b>	<b>%</b>
	430,000	b/d	510,000	b/d	940,000	b/d
<b>Sep 19, 2019</b>	<b>78.2</b>	<b>%</b>	<b>94.4</b>	<b>%</b>	<b>86.2</b>	<b>%</b>
	430,000	b/d	510,000	b/d	940,000	b/d
<b>Sep 12, 2019</b>	<b>78.2</b>	<b>%</b>	<b>74.1</b>	<b>%</b>	<b>76.1</b>	<b>%</b>
	430,000	b/d	400,000	b/d	830,000	b/d
<b>Sep 05, 2019</b>	<b>78.2</b>	<b>%</b>	<b>92.6</b>	<b>%</b>	<b>85.3</b>	<b>%</b>
	430,000	b/d	500,000	b/d	930,000	b/d

**○中国＝山東地域の独立系製油所28社の平均稼働率は58.4%へ下落**

リム調べによると、25日時点で山東地域28カ所の独立系製油所の平均稼働率は58.4%と9月前半から2.4ポイント低下した。原料の処理量は日量29万500トンで、同3.9%減少した。常・減圧蒸留装置の平均稼働率は60.0%で、原料の処理量は日量18万2,000トン。万通石化(日量8万6,000バレル)と日照嵐橋石化(日量7万バレル)が定修のため、稼働を停止した。一方、海化会社(日量6万バレル)が定修を終え、稼働を再開した。この他、壘利石化(日量6万バレル)が10月上旬に定修入りを予定している。

製油所名	能力 (b/d)	稼働率 (%)	
		9月後半	9月前半
正和石化	100,000	65.8	65.8
壘利石化	60,000	66.7	66.7
華星石化	120,000	67.7	67.7
神馳化工	52,000	64.0	64.0
利津石化	70,000	71.7	71.7
華聯石化	100,000	61.5	61.5
京博石化	70,000	69.6	69.6
恒源石化	70,000	50.8	50.8
濱化濱陽燃化	60,000	60.8	60.8
万通石化	86,000	0.0	60.0
匯豊石化	116,000	56.2	56.2
金城石化	118,000	64.4	64.4
天弘石化	100,000	68.2	68.2
弘潤石化	114,000	66.7	66.7
海化会社	60,000	60.0	0.0
昌邑石化	120,000	70.8	70.8
中海外能源	30,000	44.4	44.4
海右石化	70,000	24.6	24.6
東明石化	150,000	68.8	68.8
新海石化	60,000	67.3	67.3
亞通石化	70,000	59.7	59.7
壽光魯清石化	60,000	66.2	66.2
齊潤化工	44,000	65.8	65.8
清源石化	104,000	65.2	65.2
無棣鑫岳化工	48,000	60.5	60.5
日照嵐橋石化	70,000	0.0	62.2
中海精細化工	46,000	51.7	51.7

海科瑞林化工	46,000	62.2	62.2
合計	2,214,000	58.4	60.8

◇

※リムレポートの転送は著作権により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、同契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部の転載も禁じられています。著作権違反が発覚した場合、違約金が発生することがあります。本レポートに記載された情報の正確性については万全を期しておりますが、購読者が本レポートの情報をを用いて行う一切の行為に関して、リム情報開発株式会社は責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合、レポート発行を一時的に中断することがあります。

**事業所一覧**

[東京本社]

Tel:03-3552-2411, Fax:03-3552-2415

e-mail:[info@rim-intelligence.co.jp](mailto:info@rim-intelligence.co.jp)

[シンガポール支局]

Tel:(65)-6345-9894, Fax (65)-6345-9894,

e-mail:[hagimoto@rim-intelligence.co.jp](mailto:hagimoto@rim-intelligence.co.jp)

[北京支社]

Tel:(86)10-6498-0455, Fax:(86)10-6428-1725

e-mail: [guanhong@rimbj.com](mailto:guanhong@rimbj.com)

[インド支局]

Tel:(91)-98795-50717, e-mail:[kamlesh@rim-intelligence.co.jp](mailto:kamlesh@rim-intelligence.co.jp)

[上海支社]

Tel:(86)-21-5111-3575, e-mail:[rim\\_sh@rim-intelligence.co.jp](mailto:rim_sh@rim-intelligence.co.jp)

(C) 2019 RIM INTELLIGENCE CO.